

地域を支える高齢者福祉施設・社会福祉法人と都民を結ぶ

広報誌

# アクティブ福祉 vol.37

2019.6

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京都高齢者福祉施設協議会

## table of contents

- P6 新時代旋風
- P8 ブロック活動だより(秋川ブロック)
- P9 専門委員会リレー(制度検討委員会)
- P10 養護分科会トピックス
- P12 センター分科会トピックス
- P13 東京ケアリーダーズ活動紹介
- P14 職員研修委員会トピックス
- P15 私の心に残るエピソード



## P4 東京ケアリーダーズが行く！うわさの施設

その4 ホームページリニューアルで採用にもプラス効果

### 特集 P2

公認心理師からみた働きやすい職場とは？

## 働きやすい人間関係を築くポイント



P7  
Join us!

アクティブ福祉 in 東京'19  
ステージイベントについて



Facebook  
更新中!



高齢協  
ウェブサイト



# 公認心理師からみた働きやすい職場とは？ ～働きやすい人間関係を築くポイント～

ワ☆ノベーション主宰 グロービス経営大学院修了 (MBA)  
公認心理師 / 社会保険労務士有資格者 / 社会福祉士 / 介護福祉士 / 介護支援専門員

しまだ ともかず  
島田 友和

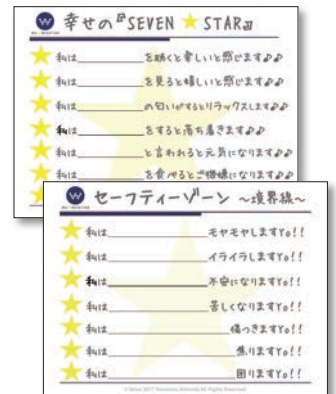


働きやすい職場とはどのような職場でしょうか。残業時間が少ない、有給休暇が取得しやすい、福利厚生の制度が充実しているなど、労働環境が整備されていること。あわせてもう一つ大切なポイントがあります。それは「職場の人間関係」です。

職場に関する各種アンケート調査でも「人間関係の悩み」が上位にランキングされます。私が従業員の方に働きやすい職場とはどのような職場ですかと聞くと、大半の方が「人間関係が良い職場」、「雰囲気の良い職場」と答えます。労働環境が整備されていても「人間関係が悪い職場」は働きにくい職場になりやすく、「人間関係」が働きやすさに大きな影響を与えています。働きやすい人間関係を築くための3つのポイントを紹介します。

## ▶ポイント1 相互理解が人間関係を良好にする

良好な人間関係を築くうえで相互理解が大切になります。まず自分の傾向や特徴を知ること。好き嫌い、長所や短所、どのようなことに対してポジティブやネガティブな感情になるのか。同じように相手のことも理解しようとするのが大切です。お互いのことを理解していれば、仮面をかぶる必要がないので自分のことを大きくみせたり、隠したりすることなく、自分らしくいられます。



## ▶ポイント2 自己表現の3つのタイプ ～自己尊重のコミュニケーションを目指す～

### エピソード1 レジでの攻防

スーパーに買い物に行ったら大混雑でレジに行列ができています。やっと自分の番の時にさっと割り込みをされました。その時、あなたはどうしますか？

自己表現には3つのタイプがあります。

ノンアサーティブ (非主張的)	私はOKでない、あなたはOK (相手を優先)	自分の気持ちや考えを表現できず、仮面をかぶって相手に合わせてしまう。
アグレッシブ (攻撃的)	私はOK、相手はOKでない (自分優先)	自分の気持ちや考えを一方向的に押しつけ、相手の言い分や気持ちを無視、軽視してしまう。
アサーティブ (自己尊重)	私はOK、相手もOK	まず自分の気持ちや考えを大切にし、あわせて相手の気持ちや考えを大切にできる。お互いを尊重し会話のキャッチボールをしていきます。

さきほどのエピソード1のケースですと、

**非主張的**：何も言わずにスルー、もしくは伝わらない言い方。

**攻撃的**：並んでるんだよ(怒)！ 割り込みするなあ！

**アサーティブ**：ここに私、並んでいます。後ろに並んでいただけませんか。

あなたはどのタイプにあてはまりますか？ 働きやすい人間関係を築くには自他尊重のコミュニケーションが大切です。非主張的だとモヤモヤやストレスが溜まりがち、攻撃的だとギスギスした人間関係になりがち。お互いを大切にするアサーティブなスタイルを目指していきましょう！

## ▶ポイント3 2つのメッセージ

### 「あなた (You)」メッセージとは？

「あなた (You)」メッセージとは、あなたを主語にして、自分の感じたことや考えたことを伝える言い方。あなたは〇〇です。「あなた」メッセージは評価的態度(上から目線)で、命令されたような印象を与えます。相手(言われた方は)は、それが正しい発言であってもネガティブ(批判)に受け止めます。

※「あなた」メッセージを使っていないと思った方は要注意です。使わないように意識していても、心に余裕がない、体調が悪い時などに、無意識に使ってしまいます。とくにポジションが自分より下、親しい関係の人に使っている可能性がありますのでご注意ください。自分でも使っているかも知れないと意識することが大事です。

### 「わたし (I)」メッセージとは？

「わたし (I)」メッセージとは、自分を主語にして、自分の感じたことや考えたことを伝える言い方。私は〇〇です。「わたし」メッセージは自分の気持ちや考えなので、善し悪しはありません。「あなた」メッセージよりも相手は受け取りやすく、協力的になります。

### エピソード2 ミスを繰り返すスタッフに対して

#### 「あなた」メッセージ

また、同じミス……。あなたはミスばかりしますね。なんと同じミスをするんですか。



#### 「わたし」メッセージ

これは大切な仕事だから、しっかり取り組んでくれると私は助かります。わからない点は教えるので、一緒に取り組んでいきましょう。

### エピソード3 お互いの考えが違うことに対して

#### 「あなた」メッセージ

あなたの考え方は間違っています。



#### 「わたし」メッセージ

なるほど、あなたはそのようにお考えなのですね。私は違った考えをもっています。

「あなた」メッセージと「わたし」メッセージを比較すると違いが明確になります。「あなた」メッセージは相手が反発しやすくなり人間関係がギスギスします。「わたし」メッセージは相手が受け取りやすいですし、自分も伝えやすくなります。人間関係を良くする「わたし」メッセージでコミュニケーションをしていくことが大切です。

## ▶自分が働きやすい職場にしていく

人間関係でモヤモヤやトラブルがあると、自分の考え(正義)を押しつけ、説得して相手を変えたくなくなってしまいます。しかし、相手には相手の考え(正義)があります。相手を変えることはできませんし、変えようとすれば反発します。

こういう場合は「正しい・間違い」、「勝ち・負け」、「善・悪」を手放し、相互理解に取り組み、何がお互いにとって有益かを考えましょう。相互理解、アサーティブな表現、わたしメッセージなどにとり組むことで相手との関係性は変えることができます。まずは、できることからコツコツ取り組んでいただければと思います。オススメは感謝を伝えていくことです！！

# 東京ケアリーダーズが行く！うわさの施設

東京都高齢者福祉施設協議会の数ある会員（約1200施設・事業所）のうち、表彰や推薦など、名誉ある経験をもつ施設を紹介するコーナー。毎回、「うわさ」の施設を東京ケアリーダーズが訪問し、直接お話を伺います。

その4

2018年開催「東京の介護ってすばらしい！グランプリ」ホームページ部門 最優秀賞受賞

社会福祉法人北野会 特別養護老人ホームマイライフ徳丸

## ホームページリニューアルで採用にもプラス効果



高齢者福祉施設での日常のさまざまな場面にスポットライトを当てながら、介護の魅力を発信する「東京の介護ってすばらしい！グランプリ」。2018年度のホームページ部門では、興味を引くトップページの動画、シンプルながら施設の雰囲気や情報が伝わるデザイン、必要な情報を見つけやすいサイト構成、求職者向けの独自のコンテンツ「退職者の声」などで審査員から高評価を得たマイライフ徳丸が最優秀賞を獲得しました。

今回の取材では、ホームページ（以下HP）を担当される人財開発研究室（ラボ）の石塚勇次さんと西川恵二さんにお話を伺いました。

### ホームページ部門の 審査基準

更新頻度、操作性、コミュニケーションの双方向性、コンテンツの充実度、デザイン、地域とのつながりなど

——お二人の所属される人財開発研究室（以下「ラボ」）についてお聞かせください。

**石塚** 一言でいえば企業の人事部で、専任の業務をしています。私が採用を、西川が教育を担当しています。社会福祉法人では施設長や事務長が人事を兼任することが多く、専任の担当者があるケースは少ないと思います。採用につなげるためHPの担当もしています。現在のHPは2018年2月にリニューアルしました。

**西川** 専任の人事部を設けることはその分法人の人件費の増加につながりますが、様々な取り組みは求職者増加、離職率の低下につながっているというデータがあります。その結果、採用費用などの削減につながっています。

——HPのつくりがとてもスマートですね。コンセプトを聞かせてください。

**石塚** 職員の一人一人が前向きに介護に向き合っている姿を発信し、施設を探す方には施設の雰囲気やサービスの質を、求職者にはよいところだけでなくリアルな姿を伝えることをコンセプトとしています。

また、閲覧頂く方々それぞれの目的のコンテンツにたどり着きやすい流れを意識しています。

——若者が興味を引くデザインだと思います。HPのリニューアルの効果や反響はありましたか？

**石塚** 求職者が増え、東京都外からも応募していただけるようになりました。若い方の応募も増えていきます。HP内で夜勤の様子を動画で紹介するなど、面接の前にマイライフ徳丸はどのような介護をしているかというイメージを持ってもらうことで、ミスマッチがなくなり退職者も減少しています。

職員も自身の写真が載ると反応してくれて、モチベーションアップにもつながっていると感じます。

—HPは写真が多く見ごたえがありますし、職員の声が多く掲載されているのはよいなあと感じました。「退職者の声」はとてもおもしろいコンテンツですね。

石塚 お店などでの「お客様の声」をイメージしています。そこではよい声だけでなくことを認め、仕事は大変なこともあることも含めて、リアルな姿を見てほしいと思います。

また、退職者との面談で出てきた意見から、施設が改善するべき点が見えてくるのはとても有意義です。

—HPの工夫により、様々なプラス効果が出ているんですね。この他の「ラボ」の取り組みについてお聞かせください。

石塚 働く方は、思い描いた介護ができないと働き続けられないと思いますので、理想の介護を実現し、しっかりと成長できる環境を私たちが整えています。

採用の部分では、面接時に求職者にお渡しする冊子も作り、研修や当施設ではこういった成長ができるということを伝えています。

—冊子はあたたかみのある、とてもいいデザインですね。入職者にはどのような研修をしていますか？

西川 介護業界は現場で働きながら行うOJT研修が多いですが、当施設ではどのような介護を展開するかを学ぶための研修のOFF THE JOB TRAINING (OFF-JT) の期間を3週間と長くっており、その分野の基礎を各専門職から教えています。これにより現場に出たとき、「あれ？これってどういうことだっけ？」ということが少なくなりました。

—新入職員のフォローはどのようにされていますか？

西川 困りごとの相談などは「ラボ」で専任の私が担当するようにしています。また、面談も多く行っています。OFF-JTでのつながりがあり現場直属の上司でないからか、1対1で話をするとうまく話せることも話してくれます。新人ならではの目線での意見ははっとするものもあり、現場や上司にうまくフィードバックするよう調整しています。

「ラボ」はかけこみ寺のように、面談の時以外でもふらっと来てもらっているいろいろな話ができる場になっています。

石塚 西川も私も外部からの転職で当施設にありますが、だからこそ見える改善の目線があるのだと思います。今後も様々な改善を取り入れていきます。

—ホームページも広報

資料も、施設の魅力がとても自然に表現されていると感じました。こうした発信が求職者の目に留まるのだと思います。本日はありがとうございました。



社会福祉法人北野会 特別養護老人ホーム マイライフ徳丸

所在地：板橋区徳丸 3-32-28 TEL: 03-3933-0039 FAX: 03-5921-1003

■取材 東京都高齢者福祉施設協議会 東京ケアリーダーズ

番本 鷹也（社会福祉法人大三島育徳会 博水の郷 介護職員）

■記録・編集 東京新聞 木下聡文

# 新時代旋風

## 連載開始

新時代の高齢者福祉デザイン検討委員会 委員長 鈴木 健太  
 砧ホーム 施設長

皆様、こんにちは！元号が変わり、いよいよ“令和”新時代の幕開けです！

「新時代の高齢者福祉デザイン検討委員会」（以下、新時代委員会）は、“高齢協の組織強化”と都道府県レベルの“老施協21世紀委員会のカウンターパート”を担う、各分科組織から横断的に選出された若手施設長（※）により編成される委員会です。

### 溢れだすアイデアと熱意

発足した昨年度は、委員会の存在意義を確認し合いながら、自分たちがやるべき活動とやりたい活動を協議し整理して参りました。なにしろ、血気盛んな若手施設長の集団ですから、溢れ出すアイデアと共に湧き上がる熱意と進むエネルギーによって、話題はどうあれ委員会後も場外にて毎回延長戦を繰り広げるわけです。この情熱の坩堝に身を置くことができるのも、新時代委員ならではの冥利！？と言えるでしょう。



### 異業種交流も検討

かくして新時代委員会の活動は、委員会全体で行う全体活動と、グループに分かれて行う分担活動とに整理されました。主な全体活動は、老施協関東ブロックカンントリーミーティングへの参加と高齢協ブロックミーティングとの連携です。一方の分担活動は、アクティブ福祉 in 東京 '19実行委員会、人材育成研修委員会、研修／異業種交流会等に分かれて役割を果たします。

さて、本連載では、毎号、委員の紹介とともに委員会の活動を報告していきます。高齢協の未来を担う新時代委員会の活躍に、どうぞご期待ください！

（※50歳以下の施設長または現場のマネジメント層）

Join us!

アクティブ福祉

# アクティブ福祉 in 東京 '19 “ステージイベント” について



実行委員 社会福祉法人泉陽会 上荻ふれあいの家

所長 平本 穰  
ひらもと じょう

来る9月30日にアクティブ福祉 in 東京'19が開催されます。今回で14回目を迎えるこの大会は、令和に元号が改まって初の開催でもあり、私たち実行委員は改元の勢いに負けじと準備を進めています。

さて、アクティブ福祉 in 東京には、講演発表・ポスターセッションと並び、大きな目玉の一つとして“ステージイベント”があります。過去の大会でも記念講演やお笑いなど様々なステージをお届けして参りましたが、今大会では、ミュージシャンによるライブを行うことに決定しました。演奏を披露してくれるのは、フォークデュオ「唄人羽」(うたいびとはね)のお二人です。「唄人羽」は1999年にデビューし、全国各地でライブやイベントを開催する傍ら、高齢者施設のイベント等にも積極的に足を運ばれています。日頃、利用者・入居者のケアに汗を流している職員や、これから介護の仕事に挑戦しようとする夢を抱いている学生方に向けての“応援”になればと思い、このような企画を考えました。

二人の温かい歌声と生演奏の素敵なハーモニーで、明日からの英気を養っていただければ幸いです。ぜひ皆さんの力を結束して、この大会を一緒に盛り上げてください。

## ミュージシャン

### 唄人羽 (うたいびとはね)

左から安岡信一、本多哲郎。  
これまでにシングル13枚、アルバム6枚、ミニアルバム2枚、ベストアルバム1枚を発表。  
俳優、塚本高史への楽曲提供、福岡県糸島市のイメージソング、新人のプロデュース、楽曲アレンジなど活動の幅は多岐にわたる。



アクティブ福祉  
in 東京 '19

第14回  
高齢者福祉実践・研究大会

Active Fukushi



開催日時 令和元年9月30日(月) 9時30分～16時10分

会場 京王プラザホテル(東京都新宿区西新宿2-2-1)

詳細は・・・東京都高齢者福祉施設協議会ウェブサイトへ!



## 秋川ブロックの活動について



東京都高齢者福祉施設協議会 秋川ブロック会

くぼしま ゆうや  
会長 窪島 裕也

(社会福祉法人福信会 特別養護老人ホーム麦久保園 施設長)

秋川ブロック会は、東京都西部（以下西多摩という）に位置するあきる野市、福生市、日の出町、檜原村の2市1町1村にある高齢者福祉施設、在宅介護事業所で構成されています。その中で、今回は特別養護老人ホームに焦点を充て、ブロック会での活動を紹介します。

ブロック会は、年間3回定例会議を開催し、主に東京都と地域での課題比較や各施設の取り組みの情報交換を行っており、議題や課題に応じて研修会等も企画しております。研修会は、特定行為業務の認定研修といった実務的な内容や、西多摩全域で共通する課題等に合わせ、地域ブロックの垣根を越えた青梅ブロックとの合同研修会も企画しています。

### ❁ 西多摩特養ガイドには、特養全施設が参加

また、地域独自の活動である西多摩特養ガイド（[nishitama.jp](http://nishitama.jp)）には、秋川ブロックの特養全28施設が参加している他、日の出町では医療と福祉に係る事業所が協力して、仕事の紹介や体験型イベントを開催する「ハートワークフェア」を2017年より開催しています。各施設人材不足に加え、特養待機者の減少、施設の老朽化など共通する課題に直面している中で、先に紹介した地域独自の企画や積極的な参加など、行動に移す必要性を重視している施設が多いブロックです。

### ❁ 仲間意識が高いことが強み

ブロック会議では、課題や困難ケースについて各施設の現状の共有や意見交換を行っています。情報交換は非常に有意義ではありますが、一方で各自治体に対する現場からの発信や施設の取り組み、実践につなぎきれていない事が多いのも実情です。その中で、ブロック会議には毎回20名を超える施設長等が参加され、仲間意識が高いことは秋川ブロックの1つの強みであると思います。今後の施設経営、地域の活性化、人材の掘り起こし等には、今までにない創造的な発想や取り組みが必要であり、各施設の経営的発想の拡大や現場の課題をブロック単位の声として発信できるような活動へと繋がりたいと考えています。



# 専門委員会リレートーク!

東京都高齢者福祉施設協議会内の専門委員会（※）に所属する委員から、委員会の活動内容や、ご自身の法人・施設・事業所でのホットな話題、新しい取り組み、他施設に教えたい情報を伝えるページです。

今回は、制度検討委員会の宮澤委員長（社会福祉法人博仁会 和楽ホーム）からのご報告です。

社会福祉法人博仁会 和楽ホーム 施設長 みやざわ 宮澤 よしひろ 良浩  
制度検討委員会 委員長

## 活動の内容

制度検討委員会では、年間6回程度の委員会をとおして、介護保険制度上の諸問題について実態調査等を実施しています。その中で見えてくる大都市東京としての諸課題について分析し、高齢者施策に関する国、東京都の制度、政策、自治体の取り組みなどに対する要望、提言活動に資する活動をしています。

## 《前年度の活動》

### (1) 第3回（平成29年度）東京都内特別養護老人ホーム入所（居）待機者に関する実態調査

#### ★調査結果から明らかになったポイント

- ①平成26年から29年にかけて3地域（23区・多摩東部・多摩西部）すべての地域で待機者が減少しており、1施設あたりの平均の合計から算出すると27.86%減少している。
- ②従来型と比較してユニット型の待機者が減少しており、特に多摩西部地域が43.95%と最も減少している。
- ③待機者減少理由ではすべての地域で「所在地や近隣地域での特養ホームの増加」が最も高い。
- ④『待機者＝入所（居）者』とはならず、入所（居）案内に対して断られるケースが1施設あたり年間平均15名に及んでいる。
- ⑤待機者名簿の管理は、23区では「各施設と自治体」、多摩東部・西部では「各施設」が最も多く、自治体によって待機者名簿の管理に違いがあり、待機者数の精度を上げるための改善が必要。

### (2) 介護ロボット・AI・IoTを考える勉強会：施設見学

制度、政策等の要望、提言につなげるため、東京都介護ロボット導入モデル施設である特別養護老人ホーム砧ホームでの取り組みをとおし、介護現場の現状を学びました。

## 予定される取り組み

今年度は新たな視点を取り入れながら「特別養護老人ホーム入所（居）待機者等に関する実態調査」を実施し、都内全域での待機者等の動向、地域別の諸問題などを分析し、高齢者施策に関する国、東京都の制度、政策、自治体の取り組みなどに対する要望、提言活動につなげていきたいと思っております。

※制度検討委員会、経営検討委員会、施設管理検討委員会、利用者支援検討委員会、人材対策委員会、災害対策検討委員会の6つの委員会の総称。各委員会には都内各地域の高齢者福祉施設より20名前後が委員として集まり、それぞれのテーマに沿った協議や研修会の開催等を行っています。

# 現場の不安 ～養護老人ホームの役割と変化～



●社会福祉法人多摩養育園  
養護老人ホーム櫛の里

施設長 加藤 敏隆  
かとう としたか

ここ数年「措置控え」や「早期の措置切り」が広がり、全国的に養護老人ホームの入所率が低迷しています。また、介護保険施設においては、新たな処遇改善加算などで、養護職員との給与にも大きな差が生じています。

「養護が何も努力をしてこなかったから」「養護は、特養に比べて、身体介護がないから給与に差が生じる」との言葉が聞かれますが、果たしてそうでしょうか？

最近の新規入居者の傾向は、要介護者や在宅医療が必要な方、また家屋立ち退きや虐待等の緊急一時保護と多様化、複雑化しています。施設内でも現在入居している方の要介護状態の重度化や、在宅医療が必要になった方への対応など以前の養護以上の取組を実施しています。

職員確保においても、収入の増加が見込めない中、独自の処遇改善加算等の創設もできず、職員不足が加速している状態にあります。また、これから、消費税の増税を控える中、措置費の見直しの見込みがなく、収入も減る可能性はありますが、支出の増大は確定しています。これらの事が、先行きの不安を増幅しています。

幅広い受入れ、社会のセーフティーネットとしての役割を担える養護老人ホームのはずであります。その必要性自体が問われています。

「養護の復権」の為に、「待つ」姿勢から、一歩でも二歩でも「進む」取組と、社会のセーフティーネットとしての機能向上に注力し、養護が変化する時期に来ています。

養護分科会作成のパンフレット「大都市東京の養護老人ホーム」は東京都高齢者福祉施設協議会ウェブサイトからダウンロードできます。



# 大都市東京の 軽費老人ホーム・ケアハウス ～高齢者の住まいの様々なかたち～



●社会福祉法人 楽友会  
軽費老人ホーム 借楽荘 施設長 つるおか 鶴岡 てつや 哲也

昨年度、軽費分科会では「軽費老人ホームの認知度向上」について意見交換をする機会があり、もっと多くの方に軽費老人ホームについて知ってもらおうという意見が多数を占めました。

介護保険制度が始まって20年近くが経過し、高齢者福祉施設というと特別養護老人ホームを思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。また、その他にも有料老人ホームやサービス付高齢者住宅なども数多く存在していますので、高齢期の住まいの選択肢は豊富です。

軽費老人ホームは昭和38年に創設され、家庭環境や住宅事情、経済状況等の理由により自宅での生活が困難な自立した高齢者が入居する施設でしたが、時代とともに種別が増え、現在では介護保険による介護サービスを提供する軽費老人ホームもあり、介護を必要とする高齢者の住まいとしても選択できるようになりました。その他にも長年の経験を活かし、介護予防活動や地域活動に力を入れている施設も多くあります。

## ▶ 軽費老人ホームを知っていただくために ◀

軽費分科会では『大都市東京の軽費老人ホーム・ケアハウス』と題したパンフレットを作成しました。パンフレットには軽費老人ホームの解説や軽費分科会会員施設一覧などが掲載されています。また、パンフレットは東京都高齢者福祉施設協議会のウェブサイトからご覧になれますので、是非多くの方に見ていただけたらと思います。

今後も軽費分科会では軽費老人ホームの情報発信をしていく予定です。今年度は「動画」の作成も検討しています。実現したらまたご紹介したいと思います。



パンフレットは東京都高齢者福祉施設協議会ウェブサイトからダウンロードできます。



# 支援センターのネットワーク委員会について

## ～2019年3月20日(水) 支援センター分会を終えて～

● 社会福祉法人多摩同胞会 府中市地域包括支援センターあさひ苑  
地域支援統括責任者  
東京都高齢者福祉施設協議会 センター分科会 支援センター分会  
ネットワーク委員会 委員長

せい の てつ お  
清野 哲男



2006年4月介護保険法改正に伴い、「地域包括ケア」推進力を担うべく多くの在宅介護支援センターは『地域包括支援センター』として活動を開始しました。

個別のケース対応は得意だった私達はいきなり、包括的継続的ケアマネジメント、ネットワークづくり、地域連携など慣れない仕事に戸惑う毎日となりました。

東社協に属する有志が支援センター分会の中に「ネットワーク委員会」を立ち上げ、都内や近隣他県遠くは新潟、沖縄まで足を延ばして、様々な先進的な活動を行っているセンターの見学・研修を行ってきました。

「ネットワークづくりのためのヒント集」をこれまで3冊刊行しましたが、先年地域の方と共に行う地域アセスメントのための地域診断シートとして

「わがまちシート」を完成させ、それを活用した地域ケア会議を実施するための研修会を2019年3月20日(水)実施したところです。

今でも、どうやったら担当地域の方が住みやすい街を自らの力で作り出せるのか悩む日々です。

しかしながら、多くの仲間と一緒に考えると素敵なアイデアが時に浮かんできます。

もし、我こそはと思われる方がいたならば是非仲間入りして一緒にすてきな明日を語り合いませんか？



「ネットワークづくりのためのヒント集3 我がまち再発見! データ・まちの声・未来像」好評発売中です!

東京ケアリーダーズ

# Tokyo Care Leaders

活動紹介  
No5

私達、こんな活動してきました!

皆さんこんにちは！東京ケアリーダーズです。

これまで私たちの活動をこの広報誌で紹介してきましたが、2019年3月末をもって約2年半のケアリーダーズの任期を終えることとなりました。

これまでの活動はアクティブ福祉や就職フェアへの参加、また高齢者福祉施設のイベントに呼んでいただき、歌とダンスを交えながら福祉の魅力を伝える活動をさせていただきました。

こうして無事に任期を終えることができたことを心より感謝しています。未熟な点や、至らなかった点などが多々あったと思いますが、皆様からの温かいサポートを受けて今日まで継続することができました。

しかし、これでケアリーダーズの活動は終わりではありません。来期からは一部メンバーを入れ替え、新体制で活動していきます。また、今後は「福祉の魅力を伝える」という部分に力を入れ、新たな取り組みを行っていきますのでご支援、応援のほどよろしくお願いします。

掲載されている写真は2月15日に行われた「平成30年度第3回高齢者福祉施設協議会総会での感謝状贈呈」のもので、ケアリーダーズと所属する施設に感謝状が授与されました。



東京ケアリーダーズ facebook

毎週更新中!



社会福祉法人大三島育徳会 特別養護老人ホーム博水の郷  
東京都高齢者福祉施設協議会 東京ケアリーダーズ 代表  
番本 鷹也



# 職員研修委員会 事務職員研修委員会

●事務職員研修委員会 委員長  
(社会福祉法人大三島育徳会 在宅サービス部長兼人材対策室長)

さとうともみ  
佐藤 朋巳

## 福祉経営に関する研修会を開催予定

事務職員研修委員会は、各ブロックより選出されたメンバーで構成されています。少数職種である事務職員が日頃困っていることや、新たに知りたいことをテーマにして年に3～4回、研修を開催しています。今年度は、9月9日(月)に「福祉経営に関する研修会(仮称)」を開催します。この研修は、委員会の中で施設長や理事に対して財務分析・経営分析を説明出来るようになりたいという意見から開催が決まりました。

## 施設見学を含めて、会議を実施

研修会の開催以外に、年に4～5回の委員会が開催されます。場所は、飯田橋近辺が多いのですが、委員・幹事の施設をお借りして見学を含めて会議を行う場合もあります。会議で研修内容や講師を検討しています。他には高齢協の大きなイベントである「アクティブ福祉 in 東京」や「都民フォーラム」に実行委員や係員として参画しています。

委員会は、他施設の人と情報交換を行える機会にもなっています。委員・幹事の募集を行っておりますので、是非参加して頂き一緒に研修を企画出来ればと思います。



事務職員が日頃困っていることや、新たなことをテーマに研修を開催しています。

## 私の心に残る エピソード

社会福祉法人芳洋会 特別養護老人ホーム ひのでホーム  
ケアサービス部 ケアワーカー 櫻田 康平

### いつも笑顔で

私はひのでホームに入職し6年目になります。

私にとって心に残るエピソードは、入職して2ヶ月目の時の出来事です。

あるご入居者に「君はいつも元気でニコニコしているね。こっちまで嬉しい気持ちになって元気が出るよ。ありがとうね」と笑顔で言って頂いた事がありました。

私はそのご入居者の言葉の「いつも」という言葉に驚きを覚えました。

入職したての私は、恥ずかしながら認知症を抱えると「憶える事が困難になり、出来なくなってしまう」と思い込んでいたことと、私に言ってくださったご入居者は大柄な男性の方で、入職したての私は何度も介助を拒否されたことがあり、苦手な方という意識を持っていました。

その方からの一言が、私の認知症に対する思い込みや入職したての私に介護の仕事の喜びとやりがいを教えてくれました。

この出来事をきっかけに私は毎日元気で明るく・笑顔をモットーに仕事をしています。

施設は生活の場であり、なじみやすい雰囲気をつくるのも私達の仕事です。私達も笑顔で楽しく毎日を過ごせばご入居者にとっても、安心して楽しい日々が過ごせるのではないかと思います。

ご入居者は様々な障がいを抱え、時に感情の起伏があり毎日を笑って過ごすことが難しい方もいらっしゃいます。しかし、その方達と自分が関わることで笑顔で過ごせていただけたらと思い「また明日も頑張ろう。明日はもっと笑っていただこう」と常日頃ケアに励んでおります。

これからも初心を忘れず、ご入居者と共に明るく・楽しく生活していきたいと思えます！



### 編集後記

働き方改革がスタートしました。皆さんの施設は、準備万端でしょうか？

介護職員の配置が、ギリギリの中で、サービスの質を維持していくためには、経営課題も大きいのではないのでしょうか？

今回の特集「働きやすい人間関係を築くポイント」の最後に、「自分が働きやすい職場にしていこう」という非常に良いことが書かれています。実際に自分で実行することは難しいとは思いますが、東京の介護に携わる私たち一人ひとりが問題意識を持って、できることをコツコツと行動すれば、無理だと思つことも、少しは変えていくことが、出来るのではないのでしょうか？  
令和という新しい時代。  
皆さん頑張ってくださいませよ！

社会福祉法人台東区社会福祉事業団  
台東区立特別養護老人ホーム三ノ輪

施設長 勝又 宏

# ふくむすび

登録  
無料

福祉の仕事に関心がある方と福祉職場をつなぐポータルサイト

## 福祉事業者



登録した情報を地域・分野等に分類して発信！

### 発信できる情報例

- 就業関連情報
- ボランティア募集情報
- 職場体験、インターンシップ受入情報 など



事業所情報を登録して、施設・事業所の取組をアピールしましょう！  
サイトにアクセスし、事業者マイページにログイン

ログインページ URL : <https://www.fukushijinzaipro.metro.tokyo.jp/jigyoun/login>

※ID・パスワードは各事業所に郵送しています。  
(2018年1月～)

## 都の福祉関連のイベント・研修の参加者などサイト利用者



求人への応募  
ボランティアへの参加

### 閲覧の多いページ

- 1位 TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言情報
- 2位 研修・イベント情報
- 3位 仕事を探す・資格の届け出を行う



マイページ登録をして、必要な情報を集めましょう！

スマートフォンからもアクセス可能

ふくむすび

検索



<https://www.fukushijinzaipro.metro.tokyo.jp>

## サイトから配信する主な情報

- 都内約3万事業所の所在地等の基本情報
- 事業所の職員募集や職場体験受入等の情報

- 働きやすい職場づくりに取り組む福祉事業所の情報 (TOKYO働きやすい福祉の職場宣言情報)

- 都内自治体の支援策やイベント・講習会等の開催情報
- 福祉職場を知るために役立つコンテンツ

【問合せ先】 東京都社会福祉協議会 東京都福祉人材センター 人材対策推進室

TEL : 03-6261-3925 FAX : 03-6256-9690